

「農」の最前線をお届けする、農業人のための広報紙

安心のネットワーク
NOSAI北海道

NOSAI

ほっかいどう



2025. **11**
Vol. 21



contents

北海道の冬のイベント大特集

変わる道路交通法と
安全運転のポイント ほか

NOSAIクイズ

抽選で30名に
「手焼きせんべい“うまいべい”」
をプレゼント!



白銀の
大地が
舞台

* 冬を彩る北海道の祭典 *

さっぽろ雪まつり

国内外から200万人以上が訪れる
北海道最大級の冬のイベントです。

大通西1丁目～西11丁目の1kmにわたり大小さまざまな
雪像が立ち並び、特に大雪像は見ごたえ十分。

大通会場のほかにも、東区のつどいむ会場と中央区の
すすきの会場でも開催しています。

期間中には国際雪像コンクールや氷彫刻コンクールも
開催されます。

開催日 令和8年2月4日(水)～11日(水・祝)



札幌市

これから本格的な冬のシーズンを迎える
北海道ですが、雪や寒さを利用したさまざま
なイベントが例年開催されています。

地域に受け継がれてきた冬の催しは、雪
国ならではの知恵と工夫が息づいています。

層雲峡温泉水瀑まつり

大雪国立公園内にある上川町の大渓谷
「層雲峡」。1万2千m²の会場で幾重ものつら
らから形を作り、厳しい自然の寒さを生かしたさまざまな
氷のオブジェが立ち並びます。

ほかにも「氷の迷路」「氷瀑神社」「氷酒場」など、ほかでは
味わえない見どころが盛りだくさんです。

※氷瀑=滝から流れ落ちる水が凍りついたもの

開催日 令和8年1月24日(土)～3月8日(日)



上川町

はこだて冬フェスティバル

異国情緒あふれる街並みが光り輝く世界
を創り出す冬の特別なイベントです。

歴史的な建造物が立ち並ぶ元町地区の「はこだてイルミ
ネーション」や五稜郭跡の堀の周囲を彩る「五稜星の夢イ
ルミネーション」をはじめ、澄み切った夜空に輝く「はこだて
冬花火」など、さまざまなイベントが開催。やさしい光が街
を包み、函館の魅力を存分に楽しむことができます。

開催日 令和7年12月上旬～令和8年2月下旬



函館市

全国犬ぞり稚内大会

○ 稚内市

白銀の大地を駆け抜ける迫力満点の犬ぞり大会。全国各地から集まった「マッシャー（犬ぞりを操縦する人）」がスピードとテクニックを競います。

雪原を力強く進む犬たちの息づかいと、観客の熱気が冬の稚内を盛り上げます。

自然と人、犬が一体となる冬の風物詩です。



開催日 令和8年2月21日(土)～22日(日)



もんべつ流氷まつり

○ 紋別市

オホーツク海に流氷が流れ着く季節に合わせて開催される冬の一大イベントです。

迫力ある氷像や夜に輝くライトアップ、子どもたちに人気の氷のすべり台など、多彩な催しが行われます。会場では地元グルメも味わえ、幻想的な氷の世界とともに紋別の冬を楽しむことができます。

開催日 令和8年2月6日(金)～8日(日)

阿寒湖氷上フェスティバル

○ 釧路市

全面凍結した阿寒湖の上で開催される冬の人気イベントです。

氷上花火やアイヌ古式舞踊、氷像ライトアップなど、多彩なプログラムが楽しめます。夜空を彩る花火と湖面に映る幻想的な光景は、厳冬の阿寒ならではの魅力です。

開催日 令和8年2月1日(日)～3月2日(月)



めむろ氷灯夜

○ 芽室町

冬の芽室町を彩る幻想的なイベントです。

地元住民の手で並べられた無数の氷灯がやさしい光を放ち、会場全体を温かく包み込みます。幻想的な光の道や氷のオブジェが作り出す風景は、静寂の中にぬくもりを感じさせ、訪れる人々の心を癒します。

開催日 令和8年2月上旬

※イベントの日程などは主催者の都合で変更になることがあります。詳しくは各イベントのホームページやSNSでご確認ください。

変わる道路交通法と安全運転のポイント

雪国ドライバーが知っておきたい新ルールと注意点

冬を迎える北海道では、路面の凍結や視界不良など、運転に危険が増す季節がやってきます。近年は、道路交通法の改正や罰則の強化など、自動車運転に関するルールも変化しています。今回は「冬道で安全に走るために知っておきたい最新の道路交通法ポイント」をまとめました。

2. 冬の道路では「滑り止め義務」に注意

北海道では冬季に夏タイヤで走行する人はいませんが、すべての車両に防滑措置（冬用タイヤまたはチェーン装着）が義務付けられています。違反すると反則金や罰則の対象になる場合もあります。

最近ではオールシーズンタイヤなどもあるため、その際は「チェーン規制」の対象になる場合もあるため注意が必要です。



1. 危険運転への罰則がより厳しく

あおり運転や妨害運転など、ほかの車に危険を及ぼす行為は、重大な違反として厳罰化されています。

危険運転致死傷罪が適用されるケースもあり、免許停止や取り消しのほか、懲役刑となることもあります。

焦りや怒りの感情を運転に持ち込まず「譲り合い」と「心の余裕」を大切にしましょう。





3. ながら運転・飲酒運転は即アウト

スマートフォンの操作や通話をしながらの運転は罰則が強化されており、一瞬の操作でも大きな事故につながる恐れがあります。

また、飲酒運転はもちろん厳罰。アルコールが残っている「翌朝運転」も摘発の対象です。

運転前は「絶対に飲まない」、運転中は「ハンドルから手を離さない」を徹底しましょう。

ご協力を
お願い
します

農業者の方が職員のスマートフォンに電話をかけた際に、職員が運転中の場合はすぐに通話できません。運転中の操作は上記に記載のとおり罰則の対象となります。

緊急の往診依頼などで急ぐ気持ちもわかりますが、往診先への到着後や安全な場所へ駐車をした際に、職員から電話を折り返しますでお待ちください。

職員の安全を守るためにご理解・ご協力をお願いします。

5. 車両点検と冬支度を早めに

バッテリー、ワイパー、ライト、タイヤの残溝など、冬に備えた点検を早めに行いましょう。

雪や氷がライトやナンバープレートを覆うと、整備不良で違反になる場合もあります。

「見える・止まる・滑らない」準備を整えておくことが事故を防ぐ第一歩です。



4. 全席シートベルト チャイルドシートを忘れずに

後部座席でもシートベルト着用は義務です。

チャイルドシートの未使用も違反になります。

特に、冬場は厚着でベルトが緩みがちなので、しっかり締め直して確認を。

※写真のベルトは実際の使用方法と異なりますので必ず取扱説明書などをご確認ください。



安全運転で、冬を無事に乗り切りましょう

冬の北海道は、雪と氷に覆われる厳しい環境の中で生活しています。

その中で自動車は欠かせない移動手段である一方、ひとたび油断すると大きな事故につながりかねません。法改正により、危険運転やながら運転、飲酒運転などへの罰則は年々強化され「知らなかった」では済まされない時代になっています。

道路交通法の根底にあるのは「罰すること」ではな

く、交通社会全体の安全を守ることです。それは、家族や仲間、地域の人々の命を守るといった思いにもつながります。

ドライバー一人ひとりが正しい知識を持ち、思いやりを持った運転を心がけることで、冬の道路はもっと安全で安心できるものになります。

この冬も「ゆとり」と「備え」を忘れずに、安全運転で北海道の冬を無事故で乗り切りましょう。

農作物・畑作物共済のお知らせ

令和6年産の7月支払共済金をお支払いしました

令和6年産水稻（全相殺・品質方式（青色申告等調査）及び畑作物共済（全相殺・地域インデックス方式）の7月支払共済金を7月31日にお支払いしました。

今回お支払いした共済金の内訳として農作物共済は、水稻で延べ47戸の対象者に4257万8530円、

畑作物共済はばれいしょや小豆、たまねぎなど延べ550戸の対象者に3億8245万727円をお支払いし、総支払額は、水稻で延べ4773戸の対象者に2億1183万7621円、畑作物で延べ4130戸の対象者に26億7689万7650円となりました。

水稻の被害については、令和6年5月下旬の低温や日照不足により分げつが減少したことや一部地域で浸

水・冠水被害が発生したことにより収量に影響がありました。

畑作物の被害については、令和6年5月下旬から6月上旬にかけての低温、7月上旬から中旬の干ばつの影響による肥大不足並びに7月下旬から8月上旬にかけての大雨の影響により収量が減少し共済金の対象となりました。（表1）

農作物共済（麦共済）の加入内容確認のお願い

農作物共済（麦共済）に加入いただいた方は、令和8年産の加入内容を記載した細目書及び耕地図面等の書類がお手元に届きます。加入内容や作付面積・品種などに間違いがあると、被害があっても正しい共済金が算定できないことがありますので、加入内容が実際と異なる場合は忘れずに最寄りのNOSAーまでお知らせ願います。

また、麦共済では、経営所得安定

対策の畑作物の直接支払交付金（数量払・営農継続支払）の申請内容が当初の予定から変更となった場合でも、補償内容が変更となる場合がありますので、思い当たる方はあわせてNOSAーまでお知らせ願います。

麦共済の事故発生通知のお願い

令和7年産の麦は雪腐れ病などによる冬損被害や、一部地域では萎縮病の被害が発生しました。自然災害による減収がみられる場合は、最寄りのNOSAーまでお知らせ願います。

●表1 農作物・畑作物共済の支払実績

作物名	引受方式	共済金支払対象戸数(延)	共済金支払額(円)
水稻	半相殺	217	726,943
	全相殺	1,840	73,693,785
	品質	2,716	137,416,893
農作物	計	4,773	211,837,621
小豆	半相殺	5	2,472,850
いんげん		9	1,564,213
ばれいしょ	全相殺	973	680,416,894
大豆		462	271,965,796
小豆		467	237,094,809
いんげん		371	152,167,335
てん菜		1,070	877,093,594
ホップ		1	2,540
スイートコーン		222	79,959,652
たまねぎ		114	188,671,701
かぼちゃ		102	31,617,861
そば		333	153,292,632
そば	インデックス	1	577,773
畑作物	計	4,130	2,676,897,650
農畑作物	計	8,903	2,888,735,271

※令和7年8月末時点



麦冬損被害

令和8年度 防除等機械の貸付け

NOSAーでは、損害の未然防止を支援する取り組みとして防除等機械の貸付けを行っています。

主な貸付要件等

- ① 農業保険加入者を構成員に含む共同利用組織または農業保険加入者であり、かつ貸付期間中、貸付機械ことの対象共済事業または農業経営収入保険への加入が見込まれること。
- ② 貸付可能な機械は、NOSAーが直接価格交渉できるメーカーに限ること。
- ③ 貸付期間は6年間の期間となること。
- ④ 貸付料は機械の購入相当額とし、毎年6分の1相当を均等支払いすること。
- ⑤ 防除等機械貸付契約及び連帯保証契約を締結すること。
- ⑥ 貸付機械に貸付けを証明するステッカーを貼付すること。
- ⑦ 貸付期間中は毎年、貸付機械の防除等実績報告書兼借受機械保有報告書をNOSAーに提出すること。
- ⑧ 貸付期間中に、借受人や防除組織名などに変更がある場合は、防除等機械借受人変更届をNOSAーに提出すること。

申込期限

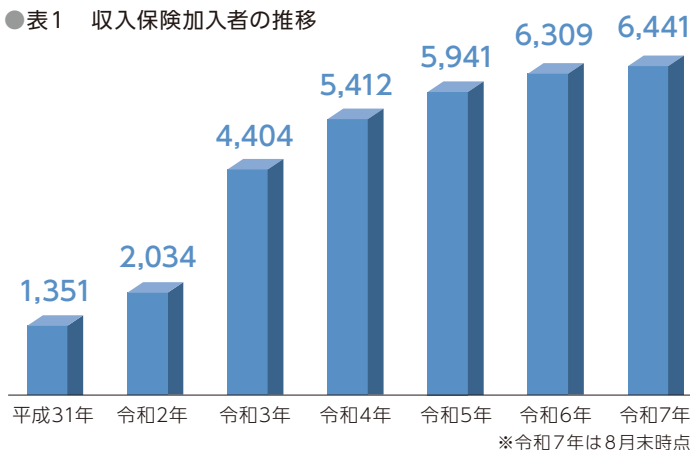
令和7年11月28日まで

メーカー等が限定されておりますので、最寄りのNOSAーまでお問い合わせください。



対象種別	対象共済事業	規格と性能
自走式動力噴霧機	水稻	散布幅が8m以上、薬液タンク容量がおおむね400ℓ以上であり、速度連動式等によるブーム装着を有する防除専門機械。
除草剤等散布機能付田植機	水稻	4条植え以上の乗用型田植機で、新規購入時に除草剤等散布機能を付加した田植機。
走行式動力噴霧機	麦・畑作物	〈直装式ブーム型〉 散布幅が16m以上で、薬液タンクがおおむね1,000ℓ以上の性能を持ち、ブーム装着を有する機械。 〈けん引式ブーム型〉 散布幅が20m以上で、薬液タンクがおおむね3,000ℓ以上の性能を持ち、ブーム装着を有する機械。
融雪剤散布機	水稻・麦・畑作物	15ps以上のエンジンを搭載し、散布幅が15m以上で、ホッパー容量が200ℓ以上を有する機械。
除雪機	園芸施設	20ps以上のエンジンを搭載し、除雪幅が1.1m以上、除雪深さ70cm以上、投雪距離が25m以上を有する機械。
ラジコンボート	水稻	排気量20cc以上のエンジンを搭載し、薬液タンク容量7ℓ以上(薬剤5kg以上)で、ラジコンによる無線遠隔方式を有する機械。
無人航空機	水稻・麦・畑作物	産業用無人ヘリコプター及びマルチローター式無人機で、航空法並びに農林水産省が設定する「無人ヘリコプターによる農薬の空中散布に係る安全ガイドライン」及び「無人マルチローターによる農薬の空中散布に係る安全ガイドライン」に基づき、適切な運用管理がなされる機種。
その他	—	上記機械の他に貸付対象として認められるもの。 (レーザーレベラー、温湯種子消毒機、畑作用灌水システム、果樹スピードスプレーヤ、園芸施設用ロボットスプレーヤ等)

●表1 収入保険加入者の推移



平成31年の収入保険制度開始以来、年々加入件数は増加していて、令和7年契約の加入件数は8月末まで、**6441経営体**の方が加入しています。加入率では、北海道の令和7年3月末時点の有資格経営体数の**25.3%**と4人に1人の方に加入しています。（表1）



収入保険に 加入しませんか

加入者増えています

大きな災害に対して

強い味方です

令和6年契約の保険金等の支払い状況については、令和7年8月末時点で**541経営体、約22億3900万円**となっています。令和6年は局地的な被害があったものの、全道規模の気象災害等は無く、米価高騰による収入増の影響もあり制度開始後最も低い支払件数割合となる見込みです。（表2）

令和7年については、全道的に猛暑が続き、月の平均気温が歴代最高を更新した地域もあり、9月には北海道で初めて線状降水帯が発生しました。

今後もこれまでに経験の無い猛暑や集中豪雨・長雨による被害がいつ発生してもおかしくありません。

収入保険は、自然災害により収穫量が減少したことによる収入減少に限らず、市場価格の低下や病気・ケガにより作物が収穫できなかった場合など、さまざまなリスクに対応し

●表2 収入保険の支払実績

契約年	加入件数	支払件数	支払保険金等 ※千円以下切り捨て	支払件数割合
平成31年	1,351	281	15億5433万円	20.8%
令和2年	2,034	517	28億6316万円	25.4%
令和3年	4,404	2,127	81億9995万円	48.3%
令和4年	5,412	1,736	59億4031万円	32.1%
令和5年	5,941	1,523	67億6725万円	25.6%
令和6年	6,309	541	22億3909万円	8.6%

※令和7年8月末時点

ますので、ぜひお近くのNOSAIまでご相談ください。

加入中の皆さまへ

11月となり今年産の農産物の収穫を終えた方もいらっしゃると思います。猛暑や豪雨などの自然災害による収穫量の減少や販売価格の低下、病気・ケガにより収穫が行えなかったなど収入減少が発生しそうなときは、NOSAIまで**事故発生通知**をお願いします。

また、事故発生通知の際に、見込まれる保険金等の一部を、**つなぎ資金**として早期に受け取ることができます。つなぎ資金を申請する際には、被害を受けている農産物以外を含めた、全農産物の見込販売金額の試算が必要となることから、伝票などの根拠書類の準備をお願いします。

事故発生通知およびつなぎ資金の申請については、**必ず保険期間中**にお願いします（個人経営の方や1月始期の法人経営の方は12月末まで）。**特に事故発生通知**については、保険期間中に行われなかった場合は、**保険金等の全部または一部免責**となりお支払いができなくなりますのでご注意ください。



令和3年
1月加入
(加入5年目)

経営内容

トマト ビニールハウス 25棟

森町

伊藤 繁樹さん(56)

Q 加入のきっかけは？

加入する前までは、大きな災害などを受けたことが無く、収入も比較的安定していましたが、家族3人で営農を行っていることから、体調面に何かあった場合に不安を感じていました。

そのような中で、収入保険のパンフレットを見て、自然災害以外の部分でも補償が手厚く、特に補償割合が9割と高いところに魅力を感じ、加入を決めました。

Q 加入してみようですか？

令和5年・6年と2年続けて高温障害の影響で実割れが多発し、地域全体で前年の約3割収穫量が減少し、私自身も約5割の収入減少になりました。

それでも、つなぎ資金を利用できたので、翌年の保険金等の支払いを待たずに、早期に補てんをしてもらったことで、安心して冬季の作業を行うことができました。

Q 今後の目標は？

地域で高温の被害が続いたため、部会長を務めているトマト生産部会にて、品種変更を行うことにしました。ただ、暑さに強い品種でも本当に耐え切れるのか、地域のハウス内環境に適合するのかわという不安はありますが、収入保険に加入していることで、その不安を軽減してくれると思っています。

地域でも多数の農家が収入保険に加入しているので、安心して地域全体での新しい取り組みができますし、新たな品種での栽培を定着させ、近年落ち込んだ生産量を地域の皆で取り戻したいと思っています。

『入ってよかった!』の声を届け

収入保険 加入者の声



令和3年
1月加入
(加入5年目)

経営内容

タマネギ、アスパラガスなど

約16ヘクタール

美幌町

池端 一也さん(40)

Q 加入のきっかけは？

以前はタマネギのみを栽培していた、天候だけではなく市場価格の影響も強く受けていました。そのような中で、既に収入保険に加入していた同じ地区の農家さんから、収入保険の方がさまざまなリスクに対応することができて良いと聞き、収入保険への加入を決めました。

Q 加入してみようですか？

収入保険に加入した令和3年に、高温障害と少雨により、小玉や変形が多発しました。収量が減ったことで前年に比べて3割の収入減少となりましたが、

翌年の営農を続けるための補償は受けられたので、収入保険に加入していて良かったと思います。

同じく令和3年に、美幌町の産地生産基盤パワーアップ事業を活用してビニールハウス2棟を新築し、アスパラガスの栽培を開始しました。収入保険に加入していることで、安心して新たな挑戦をすることができました。

Q 今後の目標は？

アスパラガスは、ハウスの新設と灌水設備を購入して、品質安定と収量増加に取り組んでいきたいと思っています。

タマネギでは、令和6年から一部の畑で、化学的に合成された肥料や農薬を使用しない、有機栽培での生産を始めました。地域で有機栽培を行っている農家は少数なので、他の市町村で有機栽培に取り組んでいる仲間と試行錯誤しながら安定栽培を目指しています。安定して栽培ができるようになれば、有機栽培の面積を少しずつ増やしていくことが目標です。

疾病傷害共済の加入者で指定獣医師を利用されている皆さまへ

～共済金の請求手続が変更になります～

指定獣医師の診療を受けた場合、これに係る共済金の請求手続が令和7年度から見直されました。

NOSAI 北海道では令和7年度を周知期間とし、令和8年度の加入分(令和8年4月1日以降に始まる共済関係)より下記のとおり請求手続を変更します。

ご不明な点があれば最寄りのNOSAIへお問い合わせください。

〈農林水産省作成パンフレットより〉

指定獣医師による病傷事故の診療を受ける場合の 共済金代理受領委任状に係る手続が変わります。

疾病傷害共済において指定獣医師による診療を受ける場合、共済金の受領を指定獣医師に委任することができます(代理受領の委任)。令和7年度から、委任状の提出頻度と内容等が見直されます。

変更点①

代理受領委任状の様式に**診療費の記載欄が無くなり**、
提出が**掛金期間ごとに1回の提出**になります。

	従 来	見直し後
記載 内容	委任状には委任の意向及び診療費に関する内容を記載	委任状には委任の意向及び委任期間のみを記載
提出 方法	共済金請求の都度、NOSAIに提出	掛金期間ごとに1回提出(加入申込時、共済金請求時等に提出)

変更点②

指定獣医師から病傷事故の転帰日の翌月末またはNOSAIが指定する日までに**病傷事故診療費等を記載した書類^(※)**が交付されます。この書類の内容が診療種別等通知書や共済金支払通知書の内容と合致しているか**突合**をお願いします。

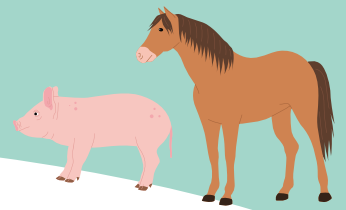
	従 来	見直し後
交付 様式	指定獣医師が交付する任意様式の請求書	病傷事故診断書の写し又はNOSAIが認定した様式

※病傷事故診断書の写し又はNOSAIが認定した様式(病傷事故に係る家畜の共済関係、個体識別番号等、病傷名、初診年月日、終診年月日及び病傷事故診療費に係る情報を含むもの)





／ 教えて 獣医さん ／



いまさら聞けないゲノムの基礎知識

牛群の改良にあたり、ゲノム検査を導入される農場が増加していますが、そもそもゲノムとは一体何でしょうか。また、ゲノム検査を行うことで何ができるのでしょうか。今回はゲノム検査について、基礎的な内容を解説します。

オホーツク統括センター
大空支所 小清水家畜診療所
さんどう しゅん
獣医師 山東 駿



ゲノムとは？ 遺伝子、染色体、DNAとの違い

ゲノムとは、「gene(遺伝子)」と「chromosome(染色体)」を合わせた造語で、「すべての遺伝情報」を指しますが、これでは分かり辛いので「本」で例えます(図1)。ヒトの全ての遺伝情報(=ゲノム)は $23 \times 2 = 46$ 冊(牛は60冊)の本に書かれています。その中の1冊(=染色体)には、4種類の文字(=DNA)が沢山並んであり、よく見ると「乳量が出る」「病気に強い」等の意味のある文字列(=遺伝子)とでたらめな文字列があります。文字列は個体毎に異なる上、生涯変わることは無いため、文字列を読むことで遺伝的能力を推定できます。

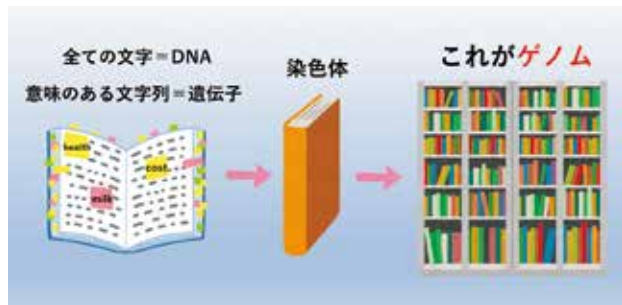


図1

ゲノム検査の特徴と活用法

農場によって理想とする牛群は異なります。具体的には、「乳量が出る」「病気に強い」「繁殖成績が良い」「大人しい」等の牛群がしばしば挙げられますが、ゲノム検査は「目指す牛群を最速で揃える」ことをサポートしてくれます。これまで、遺伝的能力は種牛と母牛から推定することしかできませんでした。ゲノム検査により子牛から直接的に評価することが可能になりました。ゲノムの相対的な評価値は、一度測定すれば生涯変わることはありません。これにより、早期の更新戦略(例:似た牛がいる際に評価値が高い牛を残す)や、交配計画(例:評価値が高い牛に性判別精液、ET、OPU-IVF)等が実現し、改良速度の向上を生み出しています。

総合インデックスとは？

目の前の牛を評価する際、例えば「乳量」のゲノム値のみで評価してしまうと、その他の「繁殖」や「耐病性」の能力が低い場合があり、結果的に本当の経済的価値を反映できない可能性があります。そこで、「体型」「乳量、乳質」「繁殖性」「耐病性」など複数の形質を独自に組み合わせ、総合的な経済的価値を計算したのが総合インデックスになります。日本で主に使用されている総合インデックスはDWP\$、NM\$、TPI、NTPの4つですが(図2)、各指標によって「どの項目を大事にするか」が異なります。目指す牛群にマッチした総合指標を取り入れるのがポイントです。

総合インデックス	開発元	特長
DWP\$ (Dairy Wellness Profit)	Zoetis Genetics	\$ = 収益性を重視。収益性に加えて健康性を重視しているのが特徴。
NM\$ (Net Merit)	米国農務省 (USDA)	\$ = 収益性を重視。生涯の純利益の最大化が目的。アメリカにおいて最も使用されている。
TPI (Total Performance Index)	米国ホルスタイン協会	収益性よりも乳量、乳質、体型を重視。美しく高能力な牛をつくる。
NTP (Nippon Total Profit index)	日本ホルスタイン協会	日本の酪農条件に合わせた改良。産乳性を重視。2024年に改正があり、体型を抑え耐病性が向上。

図2

ベースチェンジについて

遺伝的能力の強さは、過去の膨大なデータとその実績をもとに、統計的に算出されます。しかし、年月の経過と共にデータも蓄積されるため、「昔の年代では優秀だったが、今の評価では普通」という様なケースが生じます。そこで、評価機関は5年に一度基準値をアップデートし(直近は令和7年4月)、より正確な推定を行います。従って、ベースチェンジの前後で個体の評価値が変化しますが、あくまで基準値が変化しただけであり、現在の牛群における相対的な順位は変わらないことに注意が必要です。

中富良野町 | 安井 健太郎さん・真里奈さん

アパレル業界からの転身

中富良野町旭中の安井健太郎さん(32)と真里奈さん(31)夫妻は、5年前に健太郎さんの実家がある中富良野町へUターン就農し、タマネギ、秋まき小麦、スイートコーンなど25畝を栽培しています。

健太郎さんは、富良野市内の高校を卒業後、1年間園芸に関する基礎知識や栽培技術を習得するため、滋賀県の園芸専門学校へ進学

し、卒業後は東京のアパレル会社へ

就職しました。その時に別のアパレル会社で働いていた真里奈さんとの出会い結婚し、長女を出産した後で健太郎さんが両親の体調を気遣い、中富良野町へ戻り就農する決断をしました。真里奈さんは、東京生まれ東京育ちで農業とは全く縁の無い生活を送っていましたが、中富良野町へ戻ると聞いた時も、

周りの友人からはいろいろ心配をされましたが、なんの迷いもなく承諾をしました。

最初は父親と話し合いながら営農していましたが、令和7年1月に父親から健太郎さんに経営移譲。本格的に健太郎さんの営農がスタートしました。

真里奈さんは接客業をしていたこともあり、社会的で農家の奥様たちで作るサークルやクラブに積極的に参加。Instagramでは、

日々の農作業や移住生活について発信し、フォロワーは6500人を超えます。

作業服もオシャレに

また、アパレルの経験からファッションへの関心も高く「作業服でも使い勝手に加えてセンスの良いものや見た目で気になったものは迷わず購入します。手芸も得意なので、子どもたちの服も手作りしています」と真里奈さんは話します。

「東京で暮らしていた時期はスケートボードを趣味にしていたが、今は2人の子どもの楽しませるのが唯一の趣味」と健太郎さんは話

します。

さらに「この地区は農村地域では珍しく若い農家が多く、とても活気がある。自分もスマート農業を取り入れて将来的にはタマネギをメインに経営面積を30畝に伸ばしたい。また、収量を落とすことなく良質な作物を収穫するために輪作体系をしっかりと考え、過去に父が行っていたミニトマトの栽培にもいつか挑戦したい」と笑顔を見せます。



趣味は子どもを楽しませることと話す健太郎さんと手芸が得意な真里奈さん



真里奈さん手作りの子供服



将来的に玉ねぎをメインに規模拡大したいと語る健太郎さん

地元農産物のPRへ

上士幌町で小麦や豆類、バレイシヨ、テンサイ、スイートコーンなど約57品を栽培する「有限会社加藤農場」の代表取締役を務める加藤照夫さん(61)は、自社産バレイシヨを使った完全無添加のコロッケを開発しています。今年は肉牛生産農場と共同で新たに牛肉入りコロッケの販売を予定していて、将来は販路を拡大して、地元農産物PRの一助にと期待しています。

照夫さんは北海道立農業大学校を卒業後、国の海外農業研修制度で渡米し、農業先進国の農業を学びました。

研修先のカリフォルニア州で小麦、スイートコーン、ベニバナ(食用油)の生産農場に1年間住み込みで実習しながら、カリフォルニア大学の短期間講義に参加。アメリカの農業を学び、帰国後に21歳で就農しました。この貴重な経験から

照夫さんは、地元農産物のPRを長年思い描き、たどり着いたのが自社産バレイシヨを加工・冷凍した完全無添加の「大地のコロッケ」です。

多品種使用し個性で勝負

日本の農産物は、安全・安心な食料であることを多くの消費者に伝えたいとの思いで商品開発をしました。品種は定番の「男爵」をはじめ、コロッケでは珍しい「インカのめざめ」や赤紫系の「ノーザンルビー」「シャドークイーン」を使用し、チーズやコーン入りなど他にはあまり見ない商品を開発しています。

このコロッケは、同町ふるさと納税返礼品に指定され、全国からの寄付金で町の活性化に貢献するほか、地元の良質な生鮮野菜と十勝管内の農畜産加工品を取り扱う音

肉牛生産農場と連携し牛肉入り商品販売へ

更町の「らららマルシェ」で販売しています。

令和7年は、上士幌町の大規模肉牛生産農場とタイアップし、新たに牛肉入りコロッケを販売する予定です。将来は種類を増やして販路も拡大し、揚げたてを提供する場を設けることを目指しています。「労力や認可など、さまざまな問題をクリアしなければならぬが、多くの方が立ち寄り寄る道の駅などで、揚げたてを提供できれば地元農産物をPRする一助になるだろう」と今後の展望を話します。



原料となるコーン畑にて

物事への視野が広がり「農薬の基準や安全水準、使用に関する法規制など、米国と比較すると日本の農産物は安全・安心な食料であることを強く感じた」と話します。



男爵収穫作業風景



ふるさと納税返礼品にも指定されている冷凍コロッケ

白糠町

いぶか よう へい ゆう き
伊深 洋平さん・祐樹さん

祖父の代から受け継ぎ 兄弟で奮闘する伊深ファーム



「ISO22000」の登録証を持つ洋平さん(右)、祐樹さん(左)

白糠町和天別にある合同会社伊深ファームは、搾乳牛約200頭を含む約430頭を飼養していて、代表取締役・伊深洋平さん(45)と、弟の伊深祐樹さん(41)の兄弟2人で経営しています。

祖父は、昭和27年に故郷の宮城県から白糠町に移住し、開墾・開拓に従事しながら、馬や羊を飼育していました。

一方、祐樹さんは、酪農学園大学の食品衛生科を卒業後、北海道酪農検定検査協会に入職しました。牛乳の検査に携わるなど、洋平さんとは違う道に進んでいた祐樹さんですが、「長い間、検定協会での仕事をしていた中で、酪農に携わりたいという気持ちが湧き始め、牧場へ戻ることになりました」と話します。

兄弟で酪農家としての仕事をスタート

平成23年、「合同会社伊深ファーム」を設立し、洋平さんが子牛・育成牛の担当、祐樹さんは搾乳担当と役割を分担し、兄弟で酪農家としての仕事がスタートしました。現在は、家族や従業員とともに、日々奮闘しています。

洋平さんは「子どもの時から牧場で育ち、将来は、酪農家として牧場を継ぐことを志していました」と振り返ります。

令和7年7月には、搾乳に関する食品安全マネジメントシステムの国際規格「ISO22000」の認証を取得しました。「食品安全に関して、生産者側から知る必要がある」と考え、取得に踏み切りました。これからの目標について洋平さんは「規模は現状を保ちながら、今後は「規模は現状を保ちながら、今後

はさらに信頼性のある仕事をしていきたいです」と意気込みます。



合同会社設立と同時にフリーストール牛舎も建設



生まれ育った実家であり、幼少期から「継ぎたい」と志した牧場

牛と共に夢(Reve)を叶える

オホーツク海に面する雄武町で「株式会社Reve北幌内」を営

するのは代表取締役の宮嶋礼治さん(73)です。Reve北幌内は町内

最大規模の牧場で、430頭を超える搾乳牛を飼養するメガファーム

です。フランス語で「夢」の意味を持つ「Reve」を会社の名前として

平成30年5月に設立され、「わたしたちは、人・牛(楽農)を通じて、

成長し続け、夢(Reve)を叶えます」が会社理念です。

大規模農場での経営やこだわり

近年スマート農業として、飼養形態の機械化が進み、少人数での経営が目指されています。Reve北幌内でもロボット搾乳機を導入することで出勤時間が遅くなり、

さらに仕事内容をマニュアル化することによって、誰でも働きやすい環境づくりを心掛けています。

たくさん牛を飼養していても、乳房炎はもちろん、特に繁殖障害対策にも力を入れています。「分娩後のフレッシュチェックは、牛を拘束し作業にも時間がかかるため、実施はしていません。その代わり、子宮の回復を目的としたホルモン剤の注射を全頭に行っています。病気の牛の診療も繁殖に関する授精も、

しつこいと自負するほど熱心に取り組むことで、これだけの頭数の牛を維持できているのだと思います」と話す宮嶋さん。

これからの目標

新たな取り組みとしては、バイオマス発電を始めています。雄武町では漁業が盛んで毛蟹や鮭などがあるのですが、本牧場は海岸より500メートルと海に近い場所に位置するため、海産物を糞尿などの汚染被害から守り、さらには発電することによって経営改善の一助になるよう始めたそうです。

これからの目標として「草地基

盤を十分発揮して長命連産性を求めることを視野に入りたい。また、経営者として従業員の生活向上をさらに進めるため、他産業にも劣らない労働時間の短縮と高収入の確保を目指しています」と話してくれました。



株式会社Reve北幌内 代表取締役 宮嶋礼治さん



バイオマスプラント



元気に餌を食べる牛たち



ジビエそばが食べられる駅そば

石北本線 遠軽駅の駅そば「**北一そば**」が、同じ場所、同じ建物で7年ぶりに復活開業して、駅利用者はもちろん、駐車場も広く車で食べに来る人々でにぎわっています。

メニューはシンプルな和そばがメインで、1番人気はかきあげそばです。また、店長の渡部みゆきさん(61)が発案した「遠軽ジビエそば」は、駅そばでは珍しい鹿肉を使用しているため、一日の提供数に限りがあります。

ジビエそばが食べられる駅そば、遠軽駅に立ち寄って一度食べてみませんか。



別海町鉄道記念館・別海町鉄道記念公園

別海町西春別にある**別海町鉄道記念館**では、鉄道路線だった標津線の歴史が紹介されています。

昭和12年に、厚床・標茶からそれぞれ根室標津駅を結ぶ、全長約117キロの標津線が、根室原野(現在の根室市、標津町、中標津町、別海町)を縦横に走るように開通しました。当初は、有事の際の軍事路線として緊急的に作られたものでしたが、昭和30年ごろから、知床などの観光ブームによって注目され、観光客が多く利用するようになりました。



しかし、道路の発達や自家用車の普及により、徐々に廃れ、平成元年に廃線となりました。

同記念館は、駅員の制服、切符の購入機など、当時使用していたものが展示されています。建物の周りは記念公園になっていて、ディーゼル機関車や、日本では別海町と小樽市で見られる型式の「D51-27蒸気機関車」も展示されています。

根室原野の発展に欠かせなかった標津線へ、思いをはせて訪れてみてはいかがでしょうか。



TOYOKORO Z

豊頃町への地域貢献のため、地元農業者と地域おこし協力隊により令和5年12月に「**面白農業組合 TOYOKORO Z**」(以下Z)が誕生しました。リーダーは遠藤農場(株)代表取締役遠藤巨さん。

「Z」は食卓でもっとも身近なしょうゆを生産したいという想いから、現在は奈良県の業者へ依頼し、メンバーが生産した小麦と大豆を原料にした木桶仕込みのしょうゆを醸造中です。令和8年春には濃い口しょうゆ、翌年春には再仕込みしょうゆが完成する予定です。

また、しょうゆにはどのような作物が使われているのかを伝える活動として、令和7年5月に「大豆の豆まき」、8月23日には5月に播いた大豆を枝豆として収穫する「収穫祭」を開催しました。

「収穫祭」では、昔ながらのしょうゆづくりを伝えるため、香川県小豆島で使用されていた木桶を購入し展示しました。木桶からは、ほのかにしょうゆの香りが漂い、来場者を魅了していました。

一連のイベントは来年も開催予定なので、ぜひ参加してみたいはいかがでしょうか。

TOYOKORO Zの活動はInstagramでも確認できます。





日本海を一望できる癒しの空間



小平町にある「**そば&カフェからくれ**」は平成26年にオープンし今年11年目を迎えます。

小平産100%のそばを使用し、丸抜き（外側の黒い殻を取り除き、ソバの実の形を残したままの状態）の粗挽きで自家製粉した管内唯一のおそば屋さんです。店主の金野俊之さんが手間と時間を惜しまず、打ち立てを提供しています。やわらかい鴨を使ったそばが人気商品で、これから寒くなる時期は鴨南蛮がオススメ。

また、そばだけでなく小平町出身のコーヒー職人 山石英市氏の焙煎豆を使用し、た挽きたてのコーヒーや、パティシエである俊之さんの次女 光さんが作る月替わりのスイーツや手作りパン、手作りソフトドリンクも充実。店内からは日本海が一望でき、天気が良ければ天売・焼尻島や利尻富士を見ることができると地元の人はもちろん、観光客からも人気のお店です。

小平町にお越しの際はぜひお立ち寄りください。



ぐるっと
北海道

地元素材にこだわるグルメや、大自然を堪能できる名所など、
地元だからこそわかるレアな魅力を発信していきます。



道の駅オープンに向けた 地域特産品を扱うアンテナショップ

共和町では令和9年7月の道の駅開業に向け、官民連携で道の駅運営やイベント開催、情報発信を目的に「株式会社ものば」を令和4年8月に設立しました。道の駅開業に先駆け令和6年8月にはアンテナショップである「**とものばショップ**」がオープン。店舗は共和町役場のすぐ近くにあり、同社で開発した地元農産物使用の商品や地元の名物などを販売しています。



人気商品の「きょうわスイカサイダー」と「きょうわメロンスカッシュ」（共に税込250円）は、共和町の特産品である、らいでんスイカ・らいでんメロンの果汁を使用した商品で、炭酸が強めですっきりした味わいが好評です。このほか共和町産の米粉を使った焼き菓子などの洋菓子やおかし、同じく共和町産のそば粉を使用したふのり蕎麦や雑貨なども販売しています。

ショップの営業日は、冬期間は毎週木曜日が基本ですが、月や季節により営業日が異なりますので「とものば」のHPを確認のうえ、共和町にお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。



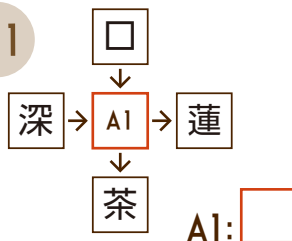
NOSAIクイズ

クイズに答えてプレゼントを当てよう!

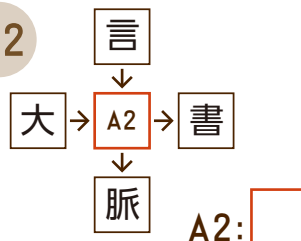


次の□に漢字を入れて2字熟語を完成させよう!
2つの漢字を合わせると...?
漢字は矢印の方向に読んでください。

Q1



Q2



前号の
答え

A1 支出

A2 鉄筋

今回の プレゼント

手焼きせんべい
「うまいべい」

正解者の中から
抽選で30名の方に
プレゼントします!



うまいべいは、胆振管内の米どころである厚真町産の米を100%使用し、職人の手によって一枚一枚丁寧に焼き上げています。

伝統的な製法を守りつつ作られた本商品は、香ばしさとカリッとした食感が特徴で、□に入れると心地よい香りとコクのある味わいが広がり、素材の味をしっかりと楽しめます。

味は「焼き塩味」「しょうゆ味」「しょうゆザラメ味」「ハーブ塩味」の4種類。ご家族皆さままでお楽しみください!

応募方法

【メール】kouhou@nosai-do.or.jp

【FAX】011-232-3246

【ハガキ】〒060-0004

札幌市中央区北4条西1丁目1

北農ビル15階 NOSAI北海道 クイズ係

応募はNOSAI北海道で農業保険に加入している方とそ
のご家族に限ります。

上記の応募方法から、住所・氏名・年齢・加入者氏名・電話
番号・右記クイズの答えと「NOSAIほっかいどう」へのご
意見やご感想を記入してご応募ください。

応募フォーム



応募メ切り

令和7年12月19日(金)必着

※当選発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。

今号の表紙

厚真町豊丘でイチゴを栽培するセイン・ソヘンさん(43)は、新規就農から2年目を迎えました。妻の明子さん(45)と、長男の宗汰くん(7)、次男の空莉くん(5)、三男の良多くん(1)の3人の子どもたちとの時間を大切に、イチゴ作りに励んでいます。現在は6棟のハウスで一季成りの「けんたろう」と四季成りの「すずあかね」をそれぞれ3棟ずつ土耕栽培しています。

セインさんは、カンボジアのコンポンチュナン州の出身で、旅行会社でバスの運転手をしていました。同じ旅行会社勤務していた明子さんと出会い結婚。宗汰くんの誕生を機に日本に来ました。

セインさんは「将来的にハウスの棟数を増やし、自動巻き上げ機や灌水の自動化、福祉作業所と連携して規格外のイチゴを使ったジャムなどを作り、子どもたちの手本になれる農家を目指したいですね」と意気込んでいます。



イチゴの品質管理には余念がないセインさん

NOSAI北海道からの お知らせ

冬季の往診・人工授精について

冬季の往診・人工授精の依頼は、天候や道路の状況によって到着するまでに時間を要することが予想されます。

また、吹雪や大雪、ホワイトアウトなどの悪天候で「職員の安

全が確保できない」と判断した場合は、往診・人工授精の中止または延期をすることがありますので、ご理解とご協力をお願いします。



あすの経営と暮らしに役立つ 農業共済新聞



＼農業共済新聞は毎週水曜日(月4回)の発行です／

組合員の年間購読料

年極め 3,840円(税込)

※通常の購読料は5,520円ですが、組合員は1,680円の割引が適用されます。

NOSAI北海道では、組合員を対象に、年間5,520円の購読料に、1,680円の助成を行っています。

また、これまでに購読したことがない方でも2カ月間無料お試しキャンペーンも実施しています。

さらに、これまでに農業保険に加入したことがない新規加入者の方には、1年間無料キャンペーンも実施しています。詳細は、お近くのNOSAIまでご連絡ください。

組合の動き

9月～10月

組合で開催された
主な会議等を掲載します。

10月14日 第4回農作専門委員会(岩見沢)

10月15日 第4回農作専門委員会(旭川)

10月21日 第2回経営計画委員会(TV会議)

第3回労務衛生委員会(TV会議)

第4回総務専門委員会(TV会議)

第4回家畜専門委員会(TV会議)

10月24日 第5回理事会(札幌)

10月30日 第4回労務衛生委員会(帯広)

10月31日 第4回労務衛生委員会(帯広)

N's Kitchen

肉の旨みがじゅわっとしみこむ おもてなし大根ステーキ 香ばし牛肉添え



材料(2人分)

- ・大根(皮をむき、1.5cmの厚さに輪切り).....1/4本
- ・牛薄切り肉.....4枚
- ・大葉(千切り).....2枚
- ・塩・こしょう.....各少々
- ※画像では食用菊をトッピングしています

【調味料A】

- ・だし汁.....大さじ2
- ・醤油.....大さじ2
- ・みりん.....大さじ2
- ・酒.....大さじ1



Point

大根は下茹でをしてから煮ることで、
やわらかく味がしっかり入ります。

おかざきおかこ

party food stylist
パーティーフードスタイリスト「Festavolo」

酒正 土井商店ブランドマネージャー
上川大雪酒造アンバサダー
SSI日本酒咧酒師
ホームパーティー検定® 認定講師
NHKテキスト「きょうの料理」瀬祭 純米大吟醸と
過ごす心温まるクリスマスパーティー／純米大
吟醸と星空をめぐるスイーツの旅へ スタイリン
グ・コラム掲載
草土出版 書籍「最上のおもてなし第6・7集」
北海道らしい食づくり名人(北海道知事認定)

Instagram
@okacofestavolo



フードスタイリスト、レシピ開発、広告メニューデザイン、家庭科授業外部講師、メディア出演等活躍中。
日本酒咧酒師・日本酒品質鑑定士・酒粕麹マイスター・イタリア料理ソムリエ等、日本酒をはじめ食に
関する資格を多数 所持。

おでんや煮物に欠かせない名脇役の大根に、牛肉のエキスをしっかり染み込ませて主役級のお料理にグレードアップ。ほおばった途端に旨みがジュワッと広がる冬のご馳走メニュー、おもてなしにもぴったりの一皿です。

作り方

- 1 お湯を沸かした鍋に大根を入れ、20分ほど下茹でし、半透明になったら取り出す。



- 2 牛肉に塩・こしょうをふり、フライパンで焼いて取り出す。



- 3 フライパンは洗わずにそのまま、大根と調味料Aを入れ、弱火で煮詰める(途中で大根を裏返す)。



- 4 器に大根を盛り、牛肉のをせ、仕上げに大葉の千切りを添える。

